

[2026年2月]

2026年刊行書籍 のご案内

2026年4～8月刊行書籍

目次

診療点数早見表 2026年度版	2
診療報酬 BASIC 点数表 2026	4
DPC点数早見表 2026年度版	5
薬価・効能早見表 2026	6
診療報酬の完全知識&技術 2026-27年版	7
2026年介護報酬改定の全容&サービスコード表	7
最新 検査・画像診断事典 2026-27年版	8
特定保険医療材料ガイドブック 2026年度版	8
手術術式の完全解説 2026-27年版	9
臨床手技の完全解説 2026-27年版	9
医学管理の完全解説 2026-27年版	10
在宅医療の完全解説 2026-27年版	10
診療報酬・完全攻略マニュアル 2026-27年版	11
レセプト総点検マニュアル 2026年版	11
“保険診療&請求”ガイドライン 2026-27年版	12
最新・医療事務入門 2026年版	12
公費負担医療の実際知識 2026年版	13
医療関連法の完全知識 2026年版	13
医療事務【実践対応】ハンドブック 2026年版	14
窓口事務【必携】ハンドブック 2026年版	14
労災・自賠責請求マニュアル 2026-27年版	15
医師事務作業補助実践入門 BOOK 2026-27年版	15
GiGi-Brain	16

※ 予約受付中です
[内容見本は医学通信社 HP から➡]



〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-6 十歩ビル
tel.03-3512-0251, fax.03-3512-0250
https://www.igakutushin.co.jp

医学通信社

【送料】1冊～9冊：100円×冊数、
10冊以上何冊でも1,000円(消費税別)
(月刊/保険診療)定期購読は無料)

診療点数早見表 2026年度版



診療点数早見表

【医科】2026年度改定診療報酬点数表

- 1 手術
- 2 2026年度改定診療報酬改定
- 3 2026年度改定診療報酬改定
- 4 2026年度改定診療報酬改定
- 5 2026年度改定診療報酬改定
- 6 2026年度改定診療報酬改定
- 7 2026年度改定診療報酬改定
- 8 2026年度改定診療報酬改定
- 9 2026年度改定診療報酬改定
- 10 2026年度改定診療報酬改定
- 11 2026年度改定診療報酬改定
- 12 2026年度改定診療報酬改定
- 13 2026年度改定診療報酬改定
- 14 2026年度改定診療報酬改定
- 15 2026年度改定診療報酬改定
- 16 2026年度改定診療報酬改定
- 17 2026年度改定診療報酬改定
- 18 2026年度改定診療報酬改定
- 19 2026年度改定診療報酬改定
- 20 2026年度改定診療報酬改定
- 21 2026年度改定診療報酬改定
- 22 2026年度改定診療報酬改定
- 23 2026年度改定診療報酬改定
- 24 2026年度改定診療報酬改定
- 25 2026年度改定診療報酬改定
- 26 2026年度改定診療報酬改定
- 27 2026年度改定診療報酬改定
- 28 2026年度改定診療報酬改定
- 29 2026年度改定診療報酬改定
- 30 2026年度改定診療報酬改定
- 31 2026年度改定診療報酬改定
- 32 2026年度改定診療報酬改定
- 33 2026年度改定診療報酬改定
- 34 2026年度改定診療報酬改定
- 35 2026年度改定診療報酬改定
- 36 2026年度改定診療報酬改定
- 37 2026年度改定診療報酬改定
- 38 2026年度改定診療報酬改定
- 39 2026年度改定診療報酬改定
- 40 2026年度改定診療報酬改定
- 41 2026年度改定診療報酬改定
- 42 2026年度改定診療報酬改定
- 43 2026年度改定診療報酬改定
- 44 2026年度改定診療報酬改定
- 45 2026年度改定診療報酬改定
- 46 2026年度改定診療報酬改定
- 47 2026年度改定診療報酬改定
- 48 2026年度改定診療報酬改定
- 49 2026年度改定診療報酬改定
- 50 2026年度改定診療報酬改定
- 51 2026年度改定診療報酬改定
- 52 2026年度改定診療報酬改定
- 53 2026年度改定診療報酬改定
- 54 2026年度改定診療報酬改定
- 55 2026年度改定診療報酬改定
- 56 2026年度改定診療報酬改定
- 57 2026年度改定診療報酬改定
- 58 2026年度改定診療報酬改定
- 59 2026年度改定診療報酬改定
- 60 2026年度改定診療報酬改定
- 61 2026年度改定診療報酬改定
- 62 2026年度改定診療報酬改定
- 63 2026年度改定診療報酬改定
- 64 2026年度改定診療報酬改定
- 65 2026年度改定診療報酬改定
- 66 2026年度改定診療報酬改定
- 67 2026年度改定診療報酬改定
- 68 2026年度改定診療報酬改定
- 69 2026年度改定診療報酬改定
- 70 2026年度改定診療報酬改定
- 71 2026年度改定診療報酬改定
- 72 2026年度改定診療報酬改定
- 73 2026年度改定診療報酬改定
- 74 2026年度改定診療報酬改定
- 75 2026年度改定診療報酬改定
- 76 2026年度改定診療報酬改定
- 77 2026年度改定診療報酬改定
- 78 2026年度改定診療報酬改定
- 79 2026年度改定診療報酬改定
- 80 2026年度改定診療報酬改定
- 81 2026年度改定診療報酬改定
- 82 2026年度改定診療報酬改定
- 83 2026年度改定診療報酬改定
- 84 2026年度改定診療報酬改定
- 85 2026年度改定診療報酬改定
- 86 2026年度改定診療報酬改定
- 87 2026年度改定診療報酬改定
- 88 2026年度改定診療報酬改定
- 89 2026年度改定診療報酬改定
- 90 2026年度改定診療報酬改定
- 91 2026年度改定診療報酬改定
- 92 2026年度改定診療報酬改定
- 93 2026年度改定診療報酬改定
- 94 2026年度改定診療報酬改定
- 95 2026年度改定診療報酬改定
- 96 2026年度改定診療報酬改定
- 97 2026年度改定診療報酬改定
- 98 2026年度改定診療報酬改定
- 99 2026年度改定診療報酬改定
- 100 2026年度改定診療報酬改定

2026年度改定の点数・施設基準・通知・事務連絡——等の完全収載版

- ★ 2026年度診療報酬改定(2026年6月1日施行)による最新点数, 施設基準, 通知, 事務連絡Q A, 材料基準, 療担規則, 介護保険・給付調整, 明細書記載要領——の完全収載版。情報量No.1の点数表です!!
- ★ オリジナル解説・算定例・Q&A・図解・一覧表も多数収載。見逃しがちな「通則」「加算」等の適用項目にすべて記号を付記し, 施設基準等の該当ページも個々に明示。さらに改定内容が一目でわかるよう2026年度改定による変更部分にすべてマーキング。——画期的なわかりやすさ・機能性・検索スピードを実現!!
- ★ 全国の大多数の医療機関・公的機関・審査機関・教育機関(全国病院の9割超, 教育機関の8割超*)で使用。徹底した品質管理とコンピュータチェックにより「絶対の正確性」を実現し, 様々な工夫と改良を重ねて「精密な」「機能的な」「わかりやすい」点数表を実現。——クオリティを極めた最高機能の点数表!!

(※ 2017年3月/医学通信社・利用調査より)

1 改定部分が一目でわかる! 2026年度改定によって変わった点数・通知・施設基準のすべての変更部分に下線等のマーキングを施した, 実務に便利な画期的編集!	2 情報量No.1の点数表! 「早見表」ですが簡略版ではありません。事務連絡, 材料基準, 療担規則, 給付調整, 明細書記載要領まで完全収載した情報量No.1の点数表!	3 オリジナル解説・Q&A付き! 厚労省・地方厚生局等に確認した確実なQ&Aを多数掲載。オリジナル解説・算定例・一覧表も随所に付記し, わかりやすさ抜群!
4 見やすく機能的なレイアウト! フルカラーで通則・点数・基準・通知をビジュアルに分類。点数と通知, 基準と通知をそれぞれ一括掲載した一覧性の高いレイアウト!	5 自在な検索機能とスムーズな連携! 詳細な目次, 約1万項目の緻密な索引 によって素早い検索が可能。さらに点数には該当施設基準のページを明示し, 素早く的確に基準確認!	6 アフターサービスも万全! 改定後に出る追加通知・事務連絡を, 本書の変更箇所を具体的に示した, 「追補」を無料送付。HPでも追補情報を毎月掲載(無料閲覧可)!

※ 発刊後の追加告示・通知・事務連絡を, 直接購入された方に「追補」として無料送付(書店購入の方もご連絡いただければ無料送付)いたします。なお, 改定後のすべての告示・通知・事務連絡は「月刊/保険診療」, 小社HPで掲載します。
※ 「月刊/保険診療」定期購読者には本書を「2026年4・5月合併号」としてお届けします。定期購読の場合, 送料無料かつ購読料(2月分3,600円又は3,240円+税)のみで本書を購入できます。

「診療点数早見表」1冊=ワクチン2人分 医学通信社では, 本書「診療点数早見表2026年度版」1冊につきワクチン(ポリオワクチン)2人分相当を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)」に寄付する活動をしています。

- ★内容見本
- ★2026年度の改定部分を緑色でマーキング。さらに変更内容を「編注」でわかりやすく解説。すべての変更点が一目でわかる画期的なオリジナル編集
- ★削除箇所も明確にわかるよう, マーキング・解説を加えています。
- ★「通則」の規定が適用される全項目に「通則」の記号を表示した, 便利オリジナル編集

★すべての事務連絡Q&Aと, 厚労省等に確認をとった, 確かな内容の医療団体Q&Aを多数掲載

618 手術 (通則)

「通則5」について
「通則5」に規定する体外循環を要する手術は, K541からK544まで, K551, K553, K554からK556まで, K557からK559まで, K558, K560, K562からK568, K570, K571からK574まで, K576, K577, K579からK580まで, K582からK589まで及びK592からK594までに掲げる人工心臓を用いた手術をいう。(※R08R0904-3)

「編注」手術の修飾等の説明
「手術」を必ずすべての修飾に対して, 手術の内容等を文章を用いて説明する必要がある。手術の「通則」及び「6」に掲げる手術以外であっても説明が必要。
※ 文章による説明はすべての手術について行なう。(※R13, 2016年度)

通則
6 区分番号K528, K528-3, K535, K583, K586の3, K587, K684, K695, K751の3及び4, K751-2, K756並びにK773に掲げる手術(1歳未満の乳児に対して行われるものを除く)については, 別に厚生労働大臣が定める施設基準を適用する(※R12-2, p.1190)を設けた保険医療機関において行われる場合に限り算定する。

「編注」対象手術は1歳未満の乳児に行う場合は, ①医療機関で行われるすべての手術について患者に文章で説明, ②患者の(手術前分の)同意書等に同意書とすること等が要件。本書では, 該当する手術に「編注」印を付した。
(※) 2016年度改定により, 「通則6」の施設基準については, 基準を廃止している箇所は算定できなくなった。

通則
7 区分番号K138, K142の6, K145, K147, K149, K150, K151-2, K154, K154-2, K155, K163からK164-2まで, K166, K169, K172からK174まで, K178, K180, K191, K192, K239, K241, K243, K245, K259, K261, K268, K269, K275からK281まで, K282, K346, K386, K393の1, K397, K398の2, K425からK426-2まで, K511の3, K513, K519, K528, K528-3, K534-3, K535, K554からK558まで, K562からK572まで, K573の2, K574からK587まで, K589からK591まで, K601, K603-2, K610の1, K616-3, K633の4及び5, K634, K635-3, K636, K639, K644, K664, K665, K666-2, K674, K674-2, K684, K697-5, K716の1, K716-2, K717, K726, K726-2, K729からK729-3まで, K734からK735まで, K735-3, K751の1及び2, K751-2, K756, K756-2, K775, K805, K812-2並びにK913に掲げる手術を手術時体重が1,500g未満の児に対して実施する場合には, それぞれ当該手術の所定点数の100分の400又は100分の300に相当する点数を加算する。
(※) 本書では, 該当する手術に「編注」印を付した。

手術 (手術) 筋骨格系・四肢・体幹(脊骨) K112~K136 639

2 骨関節, 腱の形成を要するもの 13,910点
K101-2 指患部手術 7,320点
1 軟部形成のみもの 7,320点
K102 巨指手術(※) 8,330点
1 軟部形成のみもの 8,330点
2 骨関節, 腱の形成を要するもの 17,700点
K103 巨指手術(※), 斜指手術(※) 11,510点
1 軟部形成のみもの 11,510点
2 骨関節, 腱の形成を要するもの 15,390点
K104 切除 11,510点
K105 斜指, 斜指手術 27,890点
K106 母指対立再建術 35,610点
K107 指移植手術(※) 116,670点
K108 母指対立再建術 19,150点
K109 神経血管神経移植術(手, 足) 40,460点
K110-2 第一指反症矯正手術 10,790点
K111 切除 10,790点

「編注」「ばね指」手術は, K028腕肘関節開術と実際に行われる手術とは異なる。

脊柱, 骨盤
K112 腸骨高位離断切断術 4,670点
K113 腸骨高位離断切断術 11,600点
K114及びK115 切除
K116 脊椎, 骨盤骨腫瘍術 17,170点
K117 脊椎脱臼非腫瘍的整復術 2,570点
K117-2 頸椎非腫瘍的整復術 2,570点

「編注」K116~K117-2はK930脊椎神経発位測定等加算「1」が算定可。
「頸椎非腫瘍的整復術」
頸椎間ヘルニア及び頸椎骨軟骨症の新例に対する頸椎の非腫瘍的整復術(全牽, 牽引による)を行った場合に算定する(手術の前処置として変形矯正矯正術(牽引, グリッド牽引)を行った場合を除く)。
なお, 頸椎症候群及び五十肩に対するものについては算定できない。(※R08R0904-3)

「骨盤脱臼」
頸椎の脱臼に対して手術(K117-2頸椎非腫瘍的整復術)を行った後に頸椎カラーを使用した場合には, 術部固定等の考え方に基づき, 手術の所定点数に含まれると算定しない。
※ そのとおり。

「編注」K113, K134はK930脊椎神経発位測定等加算「1」が算定可。
「椎間板切断術の「4」
1 椎間板の神経根腫瘍摘出
2 椎間板の神経根腫瘍摘出
3 椎間板の神経根腫瘍摘出
4 椎間板の神経根腫瘍摘出
5 椎間板の神経根腫瘍摘出
6 椎間板の神経根腫瘍摘出
7 椎間板の神経根腫瘍摘出
8 椎間板の神経根腫瘍摘出
9 椎間板の神経根腫瘍摘出
10 椎間板の神経根腫瘍摘出
11 椎間板の神経根腫瘍摘出
12 椎間板の神経根腫瘍摘出
13 椎間板の神経根腫瘍摘出
14 椎間板の神経根腫瘍摘出
15 椎間板の神経根腫瘍摘出
16 椎間板の神経根腫瘍摘出
17 椎間板の神経根腫瘍摘出
18 椎間板の神経根腫瘍摘出
19 椎間板の神経根腫瘍摘出
20 椎間板の神経根腫瘍摘出
21 椎間板の神経根腫瘍摘出
22 椎間板の神経根腫瘍摘出
23 椎間板の神経根腫瘍摘出
24 椎間板の神経根腫瘍摘出
25 椎間板の神経根腫瘍摘出
26 椎間板の神経根腫瘍摘出
27 椎間板の神経根腫瘍摘出
28 椎間板の神経根腫瘍摘出
29 椎間板の神経根腫瘍摘出
30 椎間板の神経根腫瘍摘出
31 椎間板の神経根腫瘍摘出
32 椎間板の神経根腫瘍摘出
33 椎間板の神経根腫瘍摘出
34 椎間板の神経根腫瘍摘出
35 椎間板の神経根腫瘍摘出
36 椎間板の神経根腫瘍摘出
37 椎間板の神経根腫瘍摘出
38 椎間板の神経根腫瘍摘出
39 椎間板の神経根腫瘍摘出
40 椎間板の神経根腫瘍摘出
41 椎間板の神経根腫瘍摘出
42 椎間板の神経根腫瘍摘出
43 椎間板の神経根腫瘍摘出
44 椎間板の神経根腫瘍摘出
45 椎間板の神経根腫瘍摘出
46 椎間板の神経根腫瘍摘出
47 椎間板の神経根腫瘍摘出
48 椎間板の神経根腫瘍摘出
49 椎間板の神経根腫瘍摘出
50 椎間板の神経根腫瘍摘出
51 椎間板の神経根腫瘍摘出
52 椎間板の神経根腫瘍摘出
53 椎間板の神経根腫瘍摘出
54 椎間板の神経根腫瘍摘出
55 椎間板の神経根腫瘍摘出
56 椎間板の神経根腫瘍摘出
57 椎間板の神経根腫瘍摘出
58 椎間板の神経根腫瘍摘出
59 椎間板の神経根腫瘍摘出
60 椎間板の神経根腫瘍摘出
61 椎間板の神経根腫瘍摘出
62 椎間板の神経根腫瘍摘出
63 椎間板の神経根腫瘍摘出
64 椎間板の神経根腫瘍摘出
65 椎間板の神経根腫瘍摘出
66 椎間板の神経根腫瘍摘出
67 椎間板の神経根腫瘍摘出
68 椎間板の神経根腫瘍摘出
69 椎間板の神経根腫瘍摘出
70 椎間板の神経根腫瘍摘出
71 椎間板の神経根腫瘍摘出
72 椎間板の神経根腫瘍摘出
73 椎間板の神経根腫瘍摘出
74 椎間板の神経根腫瘍摘出
75 椎間板の神経根腫瘍摘出
76 椎間板の神経根腫瘍摘出
77 椎間板の神経根腫瘍摘出
78 椎間板の神経根腫瘍摘出
79 椎間板の神経根腫瘍摘出
80 椎間板の神経根腫瘍摘出
81 椎間板の神経根腫瘍摘出
82 椎間板の神経根腫瘍摘出
83 椎間板の神経根腫瘍摘出
84 椎間板の神経根腫瘍摘出
85 椎間板の神経根腫瘍摘出
86 椎間板の神経根腫瘍摘出
87 椎間板の神経根腫瘍摘出
88 椎間板の神経根腫瘍摘出
89 椎間板の神経根腫瘍摘出
90 椎間板の神経根腫瘍摘出
91 椎間板の神経根腫瘍摘出
92 椎間板の神経根腫瘍摘出
93 椎間板の神経根腫瘍摘出
94 椎間板の神経根腫瘍摘出
95 椎間板の神経根腫瘍摘出
96 椎間板の神経根腫瘍摘出
97 椎間板の神経根腫瘍摘出
98 椎間板の神経根腫瘍摘出
99 椎間板の神経根腫瘍摘出
100 椎間板の神経根腫瘍摘出

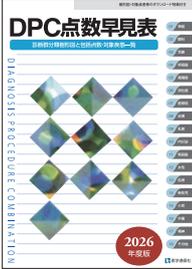
★2026年度改定による新規・追加・変更部分ももちろん, 改定による削除部分や経過措置の該当項目・期日もすべて明示。すべての改定内容が一目でわかります

★別に規定されている「加算」の算定可否・算定回数を一編注で明記。「通則」記号を合わせて, をめぐることもなく, すべての規定が把握できます

★見逃しがちな「通則」の規定もフルカラーで分類しているため, 明確に把握できます

★オリジナル解説・算定例で, 曖昧な解釈, 難解な規定を的確に解説。具体的な算定例もわかりやすく明示しています

★告示点数・基準の直下に関連通知・事務連絡Q&Aを組み合わせて掲載。無駄のないレイアウトで, ページ単位の収載情報量が多く, 全規定が一覧できます



DPC点数早見表

診断群分類樹形図と包括点数・対象疾患一覧

★2026年度診療報酬改定(2026年6月1日施行)に完全準拠。DPC/PDPS(診断群分類と包括点数)に関する告示・通知・事務連絡をすべて掲載したDPC点数表の最新版です。

★「DPC点数表の読解術」、「診断群分類樹形図と点数早見表」、「関係告示・通知」——で構成され、さらに「付録・コーディングテキスト」を完全掲載!! 複雑なDPCの告示・通知の体系をすっきり整理して機能的に再構成しています。

★オリジナル編集として、「ポイント解説」も多数掲載!! 傷病名の選択、副傷病の取扱い、手術・処置等の選択など、解釈の不明をピンポイント解説!! さらにオリジナル編集の「手術・処置等で扱われる薬剤(商品名)一覧」も充実させ、わかりやすさとコーディングの精度を徹底追求!!

★①診断群分類樹形図+②入院期間別の包括点数(具体的期間を明示して点数表示)+③診断群分類に対応する傷病名+④適応手術・処置名+⑤副傷病名のICD名称——を組み合わせて一括掲載。フルカラーのビジュアルなレイアウトで、ページをめくらず、すべての情報が一目でわかる全覧表です!!

★ICDの詳細な傷病名分類表に基づく精密な検索機能——「ICD名称索引」「ICDコード索引」により、スピーディかつ正確に該当する診断群分類と包括点数に到達できます。

★本書購入者に限り無料でダウンロード可能な電子版ダウンロードサービス付き。電子版には本書の内容がすべて収録され、目次・検索機能も備えているので、パソコン(Windows)上での活用も可能です。

■ A4判 約600頁 ■ 4,600円(＋税)

★圧倒的多数のDPC病院で使われているDPC点数表の決定版!! 診断群分類樹形図の選択に役立つオリジナル編集の「ポイント解説」付き!!

★診断群分類樹形図。フルカラーによる一対一対応の色分類により、点数・手術・処置名、副傷病名との対応が一目でわかります

★ICD病名がどのDPCに該当するかわかるICD分類名称・コードも一覧掲載

★樹形図に対応した入院期間別の包括点数一覧表。オリジナル編集により個々に具体的な期間を明示して点数表示

★DPC分類に該当する手術・処置名、副傷病名、ICD分類

★オリジナル編集による「補注」による解釈の不明をピンポイント解説

MDC16 悪性腫瘍系疾患 115

050070 頻脈性不整脈

病名	A	B	C	入院期間A	入院期間B	入院期間C	入院期間D	入院期間E	入院期間F
0501	3	6	18	1-2日	2,921	3-6日	2,350	7-16日	1,998
0502	4	11	34	1-2日	2,823	7-14日	2,719	15-24日	1,852
0503	5	14	42	1-2日	4,081	4-7日	3,305	8-18日	2,800
0504	7	16	47	1-7日	3,370	8-16日	2,588	17-27日	2,200
0505	10	19	63	1-10日	2,700	11-19日	2,139	20-42日	2,200
0506	3	5	12	1-3日	10,667	4-5日	7,318	6-12日	6,200
0507	8	15	31	1-8日	2,822	9-19日	2,694	16-31日	1,720
0508	12	20	61	1-12日	2,482	13-21日	2,413	22-31日	1,720
0509	12	20	63	1-12日	4,006	13-26日	2,133	18-37日	1,830
0510	3	6	11	1-3日	2,808	4-6日	2,113	7-11日	1,790
0511	8	13	34	1-8日	3,466	9-19日	2,684	20-48日	2,282

ICD名称(0500に対応する病名)

0501 頻脈性不整脈
0502 心房性頻脈
0503 心房性頻脈(1分)
0504 心房性頻脈(2分)
0505 心房性頻脈(3分)
0506 心房性頻脈(4分)
0507 心房性頻脈(5分)
0508 心房性頻脈(6分)
0509 心房性頻脈(7分)
0510 心房性頻脈(8分)
0511 心房性頻脈(9分)

手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

【付録】手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

【手術・処置等2】で扱われる薬剤に該当する主な商品名を「付録(付録表1)」(JAPC)等に基づき掲載しています。また、この一覧は、薬材で記載した企業名であり、すべてではないことをご理解ください。

【付録】手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

1. 抗血小板薬
2. 抗凝固薬
3. 抗血栓薬
4. 抗がん剤
5. 抗生物質
6. 抗真菌薬
7. 抗ウイルス薬
8. 抗アレルギー薬
9. 抗糖尿病薬
10. 抗高血圧薬
11. 抗脂質異常薬
12. 抗痛経薬
13. 抗不安薬
14. 抗うつ薬
15. 抗精神病薬
16. 抗認知症薬
17. 抗アレルギー薬
18. 抗糖尿病薬
19. 抗高血圧薬
20. 抗脂質異常薬

12 第9章 DPC点数表の読解術

本が想定されています。

2. 基礎係数

2012年度改定で新設された基礎係数は、医療機関群(DPC病院I-III群の3群)毎の基本的な診療機能を評価するものです(図表9)。直近の診療実績(改定前2年間の出来高実績データ)に基づいて設定されました。

DPC病院I群は大病院病院、DPC病院II群は一定の要件を満たす高診療密度病院群、DPC病院III群はI・II群以外の総合急性期病院と位置づけられます。

3. 機能評価係数

(1) 機能評価係数I
直近の診療実績を評価する要素として、すべて出来高評価体系における点数設定を基に設定される係数です。具体的算定と出来高点数を基にした入院院基本科の抽出病院、専門病院、一般病院入院基本科の抽出

(2) 機能評価係数II
直近の診療実績を評価する要素として、すべて出来高評価体系における点数設定を基に設定される係数です。具体的算定と出来高点数を基にした入院院基本科の抽出病院、専門病院、一般病院入院基本科の抽出

図表8 医療機関別係数の設定方法等(2012年度改定後)

8-1

医療機関別係数 = 機能評価係数I + 機能評価係数II + 暫定調整係数

8-2

機能評価係数I

機能評価係数II

暫定調整係数

★DPC制度の仕組み、機能評価係数、診断群分類樹形図の構成、算定・請求方法など、すべての基礎知識を体系的にわかりやすく解説した「DPC点数表の読解術」。DPC関連のすべてのQ&Aを総まとめした「DPC点数表Q&A」。コーディング方法を具体的に示した事例集「コーディングテキスト」も収録しています

★「手術・処置等2」の薬剤が具体的にどの医薬品(商品)に該当するのかを総まとめしたオリジナル編集の一覧表。実際の請求業務に役立つよう、様々な解説や参考情報も掲載しています

手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

【付録】手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

【手術・処置等2】で扱われる薬剤に該当する主な商品名を「付録(付録表1)」(JAPC)等に基づき掲載しています。また、この一覧は、薬材で記載した企業名であり、すべてではないことをご理解ください。

【付録】手術・処置等2で扱われる主な薬剤一覧

1. 抗血小板薬
2. 抗凝固薬
3. 抗血栓薬
4. 抗がん剤
5. 抗生物質
6. 抗真菌薬
7. 抗ウイルス薬
8. 抗アレルギー薬
9. 抗糖尿病薬
10. 抗高血圧薬
11. 抗脂質異常薬
12. 抗痛経薬
13. 抗不安薬
14. 抗うつ薬
15. 抗精神病薬
16. 抗認知症薬
17. 抗アレルギー薬
18. 抗糖尿病薬
19. 抗高血圧薬
20. 抗脂質異常薬

★「樹形図」「入院期間別点数」「主傷病名」「手術・処置等」「副傷病名」など、バラバラに発出された告示・通知を一括掲載。DPCに必要なすべての情報が一覧できたらうに、フルカラーによる色分類・記号により、その対応が一目でわかるよう編集されています

MDC 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患

110101x 腎臓病

110011 腎の悪性腫瘍

110012 腎の良性腫瘍

110101x 腎臓病

110011 腎の悪性腫瘍

110012 腎の良性腫瘍

ICD名称(110101xに対応する病名)

110101 腎の慢性腎臓病
C70 腎の悪性腫瘍
C700 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C701 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C702 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C703 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C704 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C705 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C706 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C707 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C708 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C709 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C710 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C711 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C712 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C713 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C714 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C715 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C716 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C717 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C718 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C719 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C720 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C721 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C722 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C723 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C724 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C725 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C726 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C727 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C728 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C729 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C730 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C731 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C732 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C733 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C734 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C735 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C736 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C737 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C738 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C739 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C740 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C741 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C742 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C743 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C744 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C745 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C746 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C747 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C748 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C749 腎の悪性腫瘍(腎臓)
C750 腎の悪性腫瘍(腎臓)

★2026年改定による関係告示・通知(対象患者・算定方法・請求書の記載要領等)の変更部分にはマーキング。改定対応に画期的に便利です

薬価・効能 早見表 2026

「薬効分類別・薬価表」「一般名索引」も収録!!

適当疾患・禁忌疾患・用法用量・薬価の全覧

2026年4月1日刊予定

B 5判 / 約1,300頁 / 2色刷 ■5,600円(＋税)

「薬効分類別・薬価表」「一般名索引」「審査情報提供事例」も収録し、機能性と情報量を最大化させた最高機能の薬価一覧表!!

診療報酬上の「特定薬剤」等の記号や「後発品」「麻薬」「静脈注射薬」等の記号表記も万全!!



★2026年4月薬価改定準拠の最新版!! すべての医薬品(内用・外用・注射・歯科用薬)の、①薬価、②効能効果(適応疾患・適応菌種)、③効能関連注意、④用法用量、⑤用法関連注意、⑥禁忌疾患・併用禁忌、⑦保険適用関連通知——を完全収録。

★レセプト・調剤業務に画期的に役立つ「薬効分類別・薬価表」を収録。「腫瘍用薬」「ホルモン剤」「抗生剤」など薬効分類番号別に薬剤(一般名・商品名)と薬価をすべて収録しています。

★一般名処方に対応し、医薬品名(商品名)からだけでなく一般名から個々の商品名が検索できる便利な「一般名索引」も収録。

★レセプト点検に必須の保険適用関連通知はもちろん、審査機関の「審査情報提供事例/適用外使用が認められる事例」も収録。

★診療報酬のB001「2」特定薬剤治療管理料、B008薬剤管理指導料「2」(特に安全管理が必要な医薬品)、C101在宅自己注射指導管理料などの対象医薬品を個別にマーク表記。

★そのほか、後発医薬品、処方せん医薬品、経過措置・新規記載医薬品(期日)、劇薬・麻薬等、生物学的製剤注射薬、静脈注射薬、注射用水の価格を加える薬剤——等もわかりやすく明記。さらに、「副腎皮質ホルモン製剤適応早見表」、「抗菌薬の適応菌種、適応症一覧」、「投与期間上限設定医薬品一覧」等も収録しています!!

★類書中、最大情報量と最高機能を備えた薬価表の完成版です!!

★オリジナル編集による「一般名索引」と「薬効別薬価表」の組合せにより、「医薬品の一般名からも自在に検索可能(二般名処方・後発品検索系に画期的に便利です)」。★薬効別薬価表では、薬効分類ごとにすべての薬剤(一般名・商品名)と薬価を掲載。

Table with 2 columns: Drug Name (e.g., 1109 111 金剛糖錠) and Price/Details. Includes sub-sections for 1 神経系及び感覚器用医薬品 and 112 循環器用薬、抗不安薬.

★医薬品(内用薬・注射薬・外用薬・歯科用薬)を五十音順に掲載

★薬効分類番号(巻頭ページ)に「薬効分類」一覧表を収録。薬効名・一般名

★禁忌疾患、併用禁忌

★効能効果(適応疾患・適応菌種)・効能関連注意

★用法用量・用法関連注意

★品目の冠頭語(複合「5%」等の)の有無にかかわらず検索可能な本書ならではのオリジナル編集。検索力が違います

★索引検索できる2階層インデックス

★経過措置・新規記載薬剤期日、劇薬、麻薬、毒薬、向精神薬、生物学的製剤注射薬、静脈注射薬、注射用水の価格を加える薬剤等の別も明記

★レセプト電算処理システムコード・薬剤情報コード

★規格単位・薬価(2026年4月現在)

Table with 2 columns: Drug Name (e.g., 216 片頭痛用/ノルミトリプタン) and Price/Details. Includes sub-sections for 216 片頭痛用/ノルミトリプタン, 219 利尿薬/アゾブセド, and 219 利尿薬/アゾブセド.

★後発医薬品、後発品のある先発医薬品を分類

★診療報酬のB001「2」の「特定薬剤」、B008「2」の「ハイスコア薬剤」、C101の「在宅自己注射対象薬剤」などの記号表記を収録

★保険適用関連通知(本文中にすべて掲載)

Table with 2 columns: Drug Name (e.g., 754 サソシア 注射薬) and Price/Details. Includes sub-sections for 754 サソシア 注射薬, ジアセム(注射薬)5mg/タイヨウ, and ジアセム(注射薬)10mg/タイヨウ.

最新 検査・画像診断事典

保険請求・適応疾患がすべてわかる

★2026年度診療報酬改定に完全準拠した最新版。点数表上のすべての検査・画像診断・病理診断の項目（手技）について、①適応疾患（標準病名）、②目的・方法・手技、③保険請求上の留意点——を明快に解説。

★改定による新設の検査項目もすべて記載し、全項目に最新の診療報酬点数・通知も付記しています。

★「日本臨床検査医学会」の医学者多数が、最新の臨床知見に基づいて「適応疾患」「手技解説」をダブルチェックで徹底的に精緻化。審査機関などでも広く参照され活用されている唯一のスタンダード事典です!!

★本書1冊で、検査・画像診断・病理診断の「適応疾患」「頻度・回数」等のレセプトチェックは万全です!!

2026年改定に完全準拠し、新規検査もすべて収録した最新版。検査医学会が最新知見に基づき適応疾患・手技解説を精緻化させた唯一無二のスタンダード事典!!



■日本臨床検査医学会 編著
■B5判 約440頁
■2色刷
■2,800円(十税)

③ 顕微鏡検査

顕微鏡を用いて、目で観察を要する検査法。
顕微鏡の観察倍率は、観察対象の大きさによって異なる。観察対象の大きさによって、観察倍率も異なる。観察対象の大きさによって、観察倍率も異なる。

④ 免疫学的検査

抗原抗体反応を利用し、反応物の抽出に免疫学的検査法を用いる方法。
抗原抗体反応を利用し、反応物の抽出に免疫学的検査法を用いる方法。

⑤ 血液・粒子検査法

血液反応や粒子反応を調べる方法。本書では「血液・粒子検査法」と総称している。
血液反応や粒子反応を調べる方法。本書では「血液・粒子検査法」と総称している。

※検査の「適応疾患」はレセプト審査で特に注意すべき点。本書では、日本臨床検査医学会の協力のもと、特に「適応疾患」を何重にもチェックし、徹底した精緻化を図っています。

第5章 免疫学的検査

001 免疫学的検査	244
1 ABO血液型 (A型・B型・O型) 血液型 (Rh) 血液型 (Rh) 血液型 (Rh)	244
2 Coombs試験	244
3 抗体価測定	244
4 免疫学的検査	244
5 免疫学的検査	244
6 免疫学的検査	244
7 免疫学的検査	244
8 免疫学的検査	244
9 免疫学的検査	244
10 免疫学的検査	244

※充実した索引により、検査項目から適応疾患名へ、疾患名から検査項目へと自在に検索可能。レセプトの適応疾患チェックはもちろん、検査オーダー時の適応疾患チェックにも最適です。

1 DEXA法による骨密度測定

DEXA法による骨密度測定。DEXA法による骨密度測定。DEXA法による骨密度測定。

2 MOI法 DEXA法による骨密度測定

MOI法 DEXA法による骨密度測定。MOI法 DEXA法による骨密度測定。MOI法 DEXA法による骨密度測定。

最新刊 2026年度版 ダウンロードサービス付 2026年7月刊予定 特定保険医療材料ガイドブック

材料の図解、使用目的・方法、適応疾患・手術・処置の全ガイド

■日本医療機器テクノロジー協会
■A4判 約1,030頁 ■フルカラー
■25,000円(十税) (本書は医学通信社への直接注文に限ります)



日本医療機器テクノロジー協会が厚労省の協力を得て編纂した医療材料の唯一のスタンダード解説書!!

① 保持用気管切開チューブ

チューブの構造
カフポンタン型、気管ポンタン型、またはT型、Y型などの形状を持つ。
(カフポンタン型) (Y型)

② 一般的な適応疾患等

気道確保が必要となる症例、長期人工呼吸管理症例、上部気道の閉塞がない症例、経喉頭気管挿管が不能または適さない症例など。

③ 手術形式(手術例)及び処置方法(処置例)

一般的な気管切開手術形式として、伝統的に行われている外科的気管切開術と、比較的新しい経皮的気管切開術の2種類の形式がある。経皮的気管切開術は、低侵襲、合併症の少なさ、感染の少なさ、手術時間の短さ、傷跡の小ささなどが評価され、普及しつつある。また、臨床状況に応じてチューブを留置するために、輪状軟骨切開術が行われる。

1. 外科的気管切開術

- 甲状軟骨、輪状軟骨を解剖学的目的として皮膚および皮下組織に切開を加える。
- 皮下組織を剥離する。
- 甲状軟骨を中央で切開し必要に応じて前後軟骨など血管を結紮する。
- 甲状軟骨上方または下方に挿入または、切開・縫合止血して気管前面を露出させる。
- 気管軟骨を逆U字、横、円形などの形状に切開して開口部を形成する。
- 気管切開チューブを挿入して、閉塞操作によって汚染された軟骨を消毒し、止血を確認後、皮膚切開部を定着で縫合する。
- 留置用チューブで気管切開チューブを固定する。

2. 経皮的気管切開術

- 15mm程度の皮膚切開を認める。
- 特製穿刺針を使用して気管内にガイドワイヤを留置する。
- ガイドワイヤを介して気管軟骨間隙等にガイドワイヤの通る特殊溝またはダイレクタなどの専用拡張器を挿入して、軟骨を拡張する。
- ガイドワイヤ対応の留置用チューブ、またはガイドワイヤ対応のインテグレーションチューブをガイドワイヤを通して気管内挿入して留置する。
- ガイドワイヤとインテグレーションチューブを引き抜く。
- 留置用チューブで気管切開チューブを固定する。

★2026年7月現在のすべての特定保険医療材料の、①材料の定義、②製品の特徴、③使用目的・方法、④算定上の留意事項、⑤適応疾患、⑥適応手術・処置——等を、ビジュアルなカラー写真やイラストで、わかりやすく解説。また、「電子版」(ダウンロードサービス)によりパソコン上での活用も可能です!!

★手術に際しての材料使用マニュアルとして、また保険請求・レセプト点検時に材料の適応を確認するためのガイドブックとして役立つ情報満載です!!

ビジュアルなカラー写真・イラストを豊富に使用：医療材料の実際の形態や色、使用方法、術式のディテールが目で見えます。

主な適応疾患、適応手術・処置：どのような疾患に対する、どのような手術・処置で、実際にどう使用されるのか——を手術例と処置例を示して具体的に解説しています。臨床の手引き書としてはもちろん、レセプト点検にも役立ちます。

※ その他、「材料の定義の解説」「価格」「算定の留意事項」「関連する手術料・処置料」「取扱い企業」等についても詳細に解説。

※ 臨床と保険請求において必要なすべての情報を収録。本書1冊あれば、「材料」=「適応手術・処置」=「診療報酬」のチェックは万全です。

※ 製造元企業200社以上が加盟する日本医療機器テクノロジー協会が厚労省の協力を得て編纂した、信頼できるスタンダード解説書!!

① 一般的な適応疾患等

気道確保が必要となる症例など。

② 手術形式(手術例)及び処置方法(処置例)

外科的気管切開術と経皮的気管切開術の比較。

手術術式の完全解説

1450 術式のポイント解説と適応疾患・使用材料

★2026年度診療報酬改定に準拠した最新版。点数表上の全手術項目の、①適応疾患（標準病名）、②目的と手技、③医療材料・医療機器、④併施・類似手術、⑤保険請求上の留意点——を明快に解説しています。

★術式・手順を図解したイラストも多数使用。改定による新設手術・新点数もすべて収録しています。

★高度な医療水準を誇る国立国際医療センターを中心とする専門医20数名と、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）加盟学会の専門医多数が、「適応疾患」「使用材料」をダブルチェックして徹底的に精緻化。

★審査機関でも使用されているスタンダード書籍!! 手術・適応疾患・使用材料のチェックに最適です。

2026年改定に完全準拠し、新規手術もすべて収録した最新版。専門医45名がダブルチェックで手技・適応疾患・材料を精緻化させた手術術式のスタンダード!!



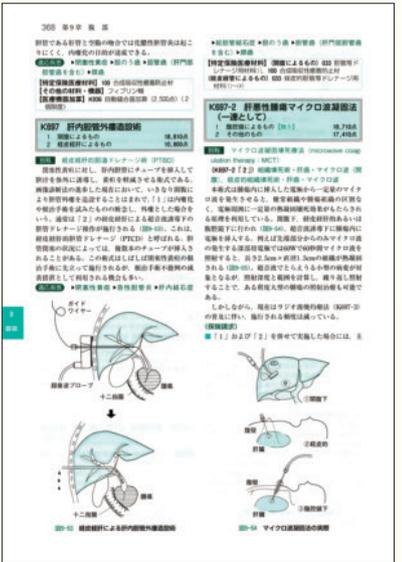
■ 寺島裕夫 監修
■ 専門医45名 著
■ B5判 約600頁
■ 2色刷
■ 3,500円(＋税)



※手術術式の内容・ディテールを、多数のイラストや図表を用いて、ビジュアルにわかりやすく解説。実際の術式が、点数表上のどの手術項目に該当するかが明快にわかります!



※レセプトの適応疾患チェック、算定術式チェック、医療材料の請求もれチェックに最適。充実した索引により、傷病名・医療材料・医療機器に適用する手術を検索することも可能です。



臨床手技の完全解説

処置・リハビリ・生体検査・注射・麻酔・放射線治療・精神科専門療法

★点数表上のすべての処置・リハビリ・生体検査・注射・麻酔・放射線治療・精神科専門療法について、①適応疾患（標準病名）、②手技、③材料・機器、④保険請求上の留意点——をイラスト併載で明快に解説。

★2026年度診療報酬改定に準拠した最新版。改定による新設項目・新点数もすべて収録しています。

★高度な医療水準を誇る国立国際医療センターを中心とした専門医40名と、外科系学会社会保険委員会連合（外保連）加盟学会の専門医多数が「適応疾患」「材料・機器」をダブルチェックして徹底的に精緻化。

★審査機関などでも広く参照されているスタンダード書籍!! 臨床手技と適応疾患のチェックに最適です。

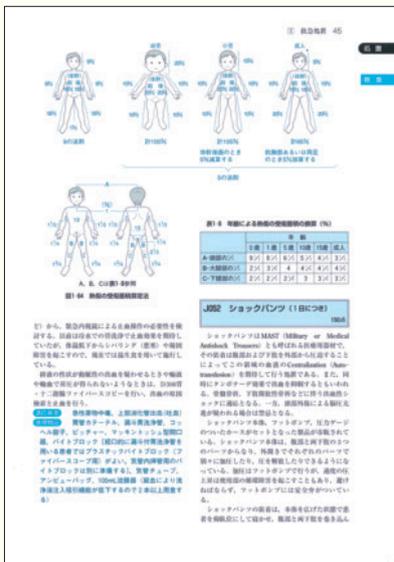
2026年改定に完全準拠した最新版。専門医40数名がダブルチェックで、処置やリハビリ等のすべての手技・適応疾患を見直し精緻化させたスタンダード事典!!



■ 寺島裕夫 監修
■ 専門医40数名 著
■ B5判 約400頁
■ 2色刷
■ 3,000円(＋税)



※臨床手技の内容・ディテールを、多数のイラストや図表を用いて、ビジュアルにわかりやすく解説。実際の臨床手技が、点数表上のどの報告項目に該当するかが明快にわかります!



※レセプトの適応疾患チェックに最適。また、傷病名に適用する手技を逆引きすることも可能なため、この病名ならこの手技が行われているはず! 等の請求もれチェックも可能です!



医学管理の完全解説

「医学管理等」全100項目——指導管理・適応疾患の全ディテール

★診療報酬点数表の「医学管理等」全項目（B000～B100）につき、①診療の実際、②治療計画・連携・指導管理の内容、③対象患者・適応疾患、④保険請求上の留意点——を、すっきり明快に解説。

★2026年改定に完全準拠。新設項目、カルテ・レセプトへの記載事項も追加し大幅にバージョンアップ!!

★多岐に渡る煩雑な規定ゆえに請求もれも多い「医学管理等」。その全項目につき、解釈のグレイゾーンと臨床の実際をまるごと解説した書籍は本書のみ。

★本書1冊あれば、医学管理等の診療内容・指導管理＝適応疾患＝診療報酬のチェックは万全。臨床と保険請求を完全一致させるためのスタンダード書籍です!!

煩雑さゆえに請求ミスも多い「医学管理等」。その具体的な内容、臨床のディテール、適応疾患、請求上の留意点を明快に解説した唯一のスタンダード書籍!!



川人明 山内常男 著
B5判/約190頁
2色刷
1,800円(＋税)

※点数表からでは画像や中身が見えにくい「医学管理等」(治療計画、地域連携、指導管理等)のディテールと適応を、図表や写真も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からでは画像や中身が見えにくい「医学管理等」(治療計画、地域連携、指導管理等)のディテールと適応を、図表や写真も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からでは画像や中身が見えにくい「医学管理等」(治療計画、地域連携、指導管理等)のディテールと適応を、図表や写真も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からでは画像や中身が見えにくい「医学管理等」(治療計画、地域連携、指導管理等)のディテールと適応を、図表や写真も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

※点数表の「医学管理等」全項目を解説。診療内容のほかに、①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプト摘要欄への記載事項もすっきりまとめてあります。

在宅医療の完全解説

在宅診療・指導管理・適応疾患・使用材料の全ディテール

★診療報酬点数表(2026年改定準拠)の在宅医療の全項目(C000～C300)につき、①診療の実際、②指導管理の内容、③適応疾患・対象患者、④材料・機器・薬剤、⑤保険請求上の留意点——を明快に解説。

★「材料加算」「特定保険医療材料」についても、その使用法、適応、算定方法を具体的に解説しています。

★在宅医療の第一人者が、在宅医療現場のディテールと保険請求上のポイントを詳しく解説。点数表の「在宅医療」全項目の具体的な内容を解説した唯一の書!!

★本書1冊あれば、在宅医療の診療内容・指導管理＝適応疾患＝診療報酬のチェックは万全です。臨床と保険請求を完全一致させるためのスタンダード書籍!!

2026年改定に準拠した最新版。複雑な「在宅医療」の具体的な内容、臨床ディテール、適応疾患、使用材料、請求上の留意点を明快に解説したスタンダード書籍!!



川人明 著
B5判/約200頁
2色刷
1,800円(＋税)

※点数表からは見えてこない実際の在宅医療(訪問診療、指導管理、処置、投薬、注射、材料、機器等)のディテールと適応疾患・対象患者を、図表も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からは見えてこない実際の在宅医療(訪問診療、指導管理、処置、投薬、注射、材料、機器等)のディテールと適応疾患・対象患者を、図表も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からは見えてこない実際の在宅医療(訪問診療、指導管理、処置、投薬、注射、材料、機器等)のディテールと適応疾患・対象患者を、図表も交えてわかりやすく解説しています。

※点数表からは見えてこない実際の在宅医療(訪問診療、指導管理、処置、投薬、注射、材料、機器等)のディテールと適応疾患・対象患者を、図表も交えてわかりやすく解説しています。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

※「在宅医療」の全項目(材料加算、薬剤、特定保険医療材料も含む)を解説。①点数・注規定、②保険請求上の留意点、③カルテ・レセプトへの記載事項もすっきりまとめてあります。

診療報酬・医学臨床・ 適応疾患—電子辞書 BOX

2026年7月1日リリース予定

2026年改定に
準拠した Version4.0!
オンライン電子書籍化により、
スマホ、タブレットでも
利用可能となり、書籍をそ
のまま再現した見やすい
画面に変わります

GiGi-Brain

ギギ
2026-27年版

Version4.0 オンライン電子書籍

- ★2026年診療報酬改定に準拠した診療報酬点数表、臨床手技解説、傷病名事典、医療用語、カルテ・レセプト略語—など、臨床現場や医療事務・レセプト業務に必須の書籍データ（全9冊）を収録した電子辞書BOX。
- ★2026-27年版（Version4.0）からは、ダウンロード版からオンライン電子書籍にシステム変更しました。ネット環境さえあれば、パソコンだけでなく、スマートフォン、タブレットでも利用可能となります!!
- ★書籍レイアウトのままの見やすい画面（拡大・縮小も自在）に変わり、実務に便利な「付箋メモ機能」や「マーカー機能」も新たに装備。目次から該当ページを開く「目次機能」、全書籍にまたがる「文字検索機能」も実装しています。



- ① 診療点数早見表 2026年度版
- ② 最新 検査・画像診断事典 2026-27年版
- ③ 手術術式の完全解説 2026-27年版
- ④ 臨床手技の完全解説 2026-27年版
- ⑤ 医学管理の完全解説 2026-27年版
- ⑥ 在宅医療の完全解説 2026-27年版
- ⑦ 標準・傷病名事典 ver.4.0
- ⑧ 最新・医療用語 4200
- ⑨ 臨床・カルテ・レセプト略語 30000

申込み・利用方法

- (1) 申込書やHPからお申込みいただくと、ユーザー登録を行います。登録者にはIDとパスワードをお送りします。
- (2) パソコン、スマートフォン、タブレットのいずれからでも、インターネットでアクセスすれば利用可能となります。

利用料

- (1) **利用料**：1ユーザー（1ID）につき、月1,000円（+税）
 - (2) **支払方法**：お申込み・契約時に選択できます。
- ※ お申込み月は無料とさせていただきます。

診療点数早見表

検査・画像診断事典

手術術式の完全解説

臨床手技の完全解説

オンライン電子書籍なので、インターネットにアクセスできれば、パソコン、スマホ、タブレットによって、いつでもどこでも利用可能です!!

書籍レイアウトのままの見やすい画面（拡大・縮小も自在）となり、実務に便利な「付箋メモ機能」や「マーカー機能」も新たに装備しました!!

目次から該当ページを開く「目次機能」、全書籍にまたがる「文字検索機能」も実装。探したいページ・項目に素早く的確にたどり着けます!!

【ご注文方法】① HP・ハガキ・FAX・電話等でご注文下さい。
②振込用紙同封でダウンロードのご案内をお送りします。

101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-6 十歩ビル
tel.03-3512-0251 fax.03-3512-0250
ホームページ <https://www.igakutushin.co.jp>

医学通信社